

計画事業番号	00313	事務事業名	生涯学習振興会支援事業	担当部署	教育部社会教育課	電話	4842
--------	-------	-------	-------------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等	-			
事務事業開始年度	平成17年度		個別計画等	北広島市教育基本計画 2011-2020			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち	
	(第 4 節) 社会教育の充実	
	(施策 1) 学習活動への支援の充実	
2 対象	各地区生涯学習振興会	
3 目的と内容	<p><目的> 生涯学習の振興や地域づくり・コミュニティ活動の要として、各地区における住民主導の組織「生涯学習振興会」に対する支援を行い地域の生涯学習の推進を図る。</p> <p><概要> ・西部・西の里・大曲・東部地区生涯学習振興会が実施する事業に対し支援する。 ・学校支援地域本部など、他団体との連携を強化するための組織体系を検討する。</p>	
4 実施内容 (手段)	28年度まで	各地区の生涯学習振興会に交付金を交付した。各地区に生涯学習推進アドバイザーを配置した。振興会の活動等への助言を行うとともに、アドバイザー会議を開催し、振興会間の交流を促進した。
	29年度	昨年度と同様であるが、各地区の生涯学習振興会に交付金を交付する。各地区に生涯学習推進アドバイザーを配置し振興会の活動に対し支援する。振興会の活動等への助言を行う。

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
西部・西の里・大曲・東部地区の生涯学習振興会に助成(事務職員1名の人件費含む)生涯学習推進アドバイザー4名任用 北広島団地地区生涯学習振興会設立検討 組織体系の検討 全市的組織の模索	西部・西の里・大曲・東部地区の生涯学習振興会に助成(事務職員1名の人件費含む)生涯学習推進アドバイザー4名任用 振興会の活動等の助言 北広島団地地区生涯学習振興会設立検討、組織体系の検討、全市的組織の模索	西部・西の里・大曲・東部地区の生涯学習振興会に助成(事務職員1名の人件費含む)生涯学習推進アドバイザー4名任用 振興会の活動等の助言 組織体系の検討 全市的組織の模索	西部・西の里・大曲・東部地区の生涯学習振興会に助成(事務職員1名の人件費含む)生涯学習推進アドバイザー4名任用 振興会の活動等の助言 組織体系の検討 全市的組織の模索	西部・西の里・大曲・東部地区の生涯学習振興会に助成(事務職員1名の人件費含む)生涯学習推進アドバイザー4名任用 振興会の活動等の助言 組織体系の検討 全市的組織の模索	西部・西の里・大曲・東部地区の生涯学習振興会に助成(事務職員1名の人件費含む)生涯学習推進アドバイザー4名任用 振興会の活動等の助言 組織体系の検討 全市的組織の模索	西部・西の里・大曲・東部地区の生涯学習振興会に助成(事務職員1名の人件費含む)生涯学習推進アドバイザー4名任用 振興会の活動等の助言 組織体系の検討 全市的組織の模索	西部・西の里・大曲・東部地区の生涯学習振興会に助成(事務職員1名の人件費含む)生涯学習推進アドバイザー4名任用 振興会の活動等の助言 組織体系の検討 全市的組織の模索

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		
1次評価	現状継続	生涯学習振興会は、生涯学習の推進を図る中心的な組織として、各地区での生涯学習の場の提供を積極的に行っている。活動内容も充実してきており、現状継続とする。また、学校を地域で支える仕組みづくりが求められていることから、より地域の教育力活かすことも含め、学校地域支援本部との連携による新たな組織体制の構築について検討をすすめる。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

「拡大」
「現状継続」
「要検討」
「見直し」
「統合」
「休止・廃止」
「終了」

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			18,590		18,747		19,117		19,117	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		8,673		2,300		2,300	
		一般財源	18,590		10,074		16,817		16,817	
	① 合計	18,590		18,747		19,117		19,117		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.60	0.00	0.60	0.00	0.60	0.00	0.60	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	5,040	0	5,040	0	5,040	0	5,040	0	
総事業費①+④			23,630		23,787		24,157		24,157	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
活動指標	①生涯学習振興会事業数(延)	目標値	250		250		250		250	
		実績値	299							
	②生涯学習振興会事業参加者数(延)	目標値	8,000		8,000		8,000		8,000	
		実績値	10,218							
③	目標値									
④	実績値									
成果指標	①	目標値								
	【指標の定義(算式等)】	実績値								
	②	目標値								
【指標の定義(算式等)】	実績値									
③	目標値									
【指標の定義(算式等)】	実績値									

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	市民が主体的に運営し、学びを通じた地域コミュニティの活性化や生涯学習活動に対して大きく寄与されていることから、行政としての支援は必要であり、妥当である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	各地区の特色を活かした活動が展開されており、計画通りに成果が上がっている。また、一つの事業を複数回に分けて実施するなど、限られた事業数の中で効果的な展開を行っている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	今後は、各地区振興会の連携により成果の向上が図られる可能性がある。また、団地地区では、既存のサークル活動など、自発的な活動が定着しており、それらの情報を把握し連携を図ることで市全体の生涯学習の振興が図られる可能性がある。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	地区毎に特色を活かした事業運営が実施されているが、運営には、地域の人材がボランティアで関わっていることから、コストの削減は困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 313-1

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	地区生涯学習振興会交付金		
交付先の名称 及び代表者名	西部地区生涯学習振興会 会長 中野 光興	設立年	平成18年
構成員(団体)数	44名 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	西部地区の地域づくり・コミュニティ活動の要として、生活文化の向上及び健康の増進、青少年の健全育成、社会福祉の向上など生涯学習振興のため		
交付先団体等の 活動内容	(1) 生活文化事業(講演会・講習会・講座・文化祭等) (2) スポーツ・レクリエーションに関する事業 (3) 地域コミュニティ活性化事業 (4) その他、目的に必要な生涯学習振興に関する事業		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位:千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	1,863	2,004	2,024	
	繰越金	0	0	4	
	事業参加料	305	265	300	
	その他(預金利息等)	0	19	0	
	国保補助金	90	0	0	
	収 入 合 計 (B)	2,258	2,288	2,328	
支 出	事業費	674	668	710	
	事務費	1,584	1,620	1,618	
	支 出 合 計 (C)	2,258	2,288	2,328	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
	全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)	83 %	88 %	87 %	
	補助・交付金の対象経費(項目)	事業全体	事業全体	事業全体	
	補助・交付金の対象経費(金額)(D)	1,863	2,004	2,024	
	対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)	100 %	100 %	100 %	
	補助・交付金の算出根拠	定額			

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 313-2

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	地区生涯学習振興会交付金		
交付先の名称 及び代表者名	西の里地区生涯学習振興会 会長 山口 悦範	設立年	平成19年
構成員(団体)数	30名 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	西の里地区の地域づくり・コミュニティ活動の要として、生活文化の向上及び健康の増進、青少年の健全育成、社会福祉の向上など生涯学習振興のため		
交付先団体等の 活動内容	(1) 生活文化事業(講演会・講習会・講座・文化祭等) (2) スポーツ・レクリエーションに関する事業 (3) 地域コミュニティ活性化事業 (4) その他、目的に必要な生涯学習振興に関する事業		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	1,880	2,059	2,081	
	繰越金	0	0	9	
	事業参加料	372	421	475	
	その他(預金利息等)	0	0	0	
	国保補助金	90	0	0	
	収 入 合 計 (B)	2,342	2,480	2,565	
支 出	事業費	839	980	1,008	
	事務費	1,503	1,500	1,557	
	支 出 合 計 (C)	2,342	2,480	2,565	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
	全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)	80%	83%	81%	
	補助・交付金の対象経費(項目)	事業全体	事業全体	事業全体	
	補助・交付金の対象経費(金額)(D)	1,880	2,059	2,081	
	対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)	100%	100%	100%	
	補助・交付金の算出根拠	定額			

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 313-3

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	地区生涯学習振興会交付金		
交付先の名称 及び代表者名	大曲地区生涯学習振興会 会長 吉田 正男	設立年	平成19年
構成員(団体)数	61名 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	大曲地区の地域づくり・コミュニティ活動の要として、生活文化の向上及び健康の増進、青少年の健全育成、社会福祉の向上など生涯学習振興のため		
交付先団体等の 活動内容	(1) 生活文化事業(講演会・講習会・講座・文化祭等) (2) スポーツ・レクリエーションに関する事業 (3) 地域コミュニティ活性化事業 (4) その他、目的に必要な生涯学習振興に関する事業		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	2,107	2,272	2,293	
	事業参加料	187	174	170	
	その他(預金利息等)	0	0	1	
	繰越金	0	0	30	
	国保補助金	180	0	0	
	収 入 合 計 (B)	2,474	2,446	2,494	
支 出	事業費	739	739	750	
	事務費	1,735	1,707	1,744	
	支 出 合 計 (C)	2,474	2,446	2,494	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)		85%	93%	92%	
補助・交付金の対象経費(項目)		事業全体	事業全体	事業全体	
補助・交付金の対象経費(金額)(D)		2,107	2,272	2,293	
対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)		100%	100%	100%	
補助・交付金の算出根拠		定額			

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 313-4

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	地区生涯学習振興会交付金		
交付先の名称 及び代表者名	東部地区生涯学習振興会 会長 小川 幸夫	設立年	平成24年
構成員(団体)数	49名 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	東部地区の地域づくり・コミュニティ活動の要として、生活文化の向上及び健康の増進、青少年の健全育成、社会福祉の向上など生涯学習振興のため		
交付先団体等の 活動内容	(1) 生活文化事業(講演会・講習会・講座・文化祭等) (2) スポーツ・レクリエーションに関する事業 (3) 地域コミュニティ活性化事業 (4) その他、目的に必要な生涯学習振興に関する事業		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	2,112	2,251	2,275	
	事業参加料	103	138	204	
	その他(預金利息等)	1	1	1	
	繰越金	0	0	49	
	国保補助金	180	0	0	
	収 入 合 計(B)	2,396	2,390	2,529	
支 出	事業費	599	691	873	
	事務費	1,797	1,699	1,656	
	支 出 合 計(C)	2,396	2,390	2,529	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)		88%	94%	90%	
補助・交付金の対象経費(項目)		事業全体	事業全体	事業全体	
補助・交付金の対象経費(金額)(D)		2,112	2,251	2,275	
対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)		100%	100%	100%	
補助・交付金の算出根拠		定額			